

あわら市



デジタル  
トランスフォーメーション

推進基本計画

令和3年6月  
令和5年3月改訂

# 目次

計画の概要	…	P.1
I あわら市におけるDX推進の背景・必要性	…	P.2
II あわら市のDX推進における重要な視点	…	P.4
III 基本理念(目指すべき将来像)	…	P.5
IV 施策の柱と分野ごとのDX	…	P.7
V 推進体制	…	P.9

# ～ 計画の概要 ～

## 1 DX推進基本計画策定にあたって

本計画は、国の「自治体DX推進計画」や第2次あわら市総合振興計画とも整合を図りながら、本市の特色を活かしつつ、デジタル化をより一層推進するためのものです。

## 2 基本理念

**「暮らしやすく 幸せを実感できるまち スマートシティあわら」**

あわら市において、地域課題を解決するため、DXを積極的に推進し、先端技術を活用することで、新たな価値創造につなげ、地域住民が安心して生活できる、利便性の高い住みやすいまちづくりを目指します。

## 3 計画の位置付け

第2次あわら市総合振興計画の下位計画として、総合振興計画で掲げる基本理念「暮らしやすく 幸せを実感できるまち」の実現をデジタル化の側面から支援するための計画とし、各分野の個別計画を横断的につなぎ合わせる役割を持たせるものとします。

## 4 実施期間

本計画の実施期間は、第2次あわら市総合振興計画の実施期間との整合性を図るため令和4年度から令和7年度までとします。

# I あわら市におけるDX推進の背景・必要性

## 1 背景

- ・ 急速に進行する少子高齢化、人口減少
- ・ 地域コミュニティの衰退、各分野における担い手の高齢化、不足
- ・ 定住・移住につながる、若者にも魅力あるまちづくり
- ・ 産業界における、将来を見据えたサービスの強化、既存事業再生、競争力強化
- ・ フレイル予防の促進による、健康寿命の延伸
- ・ 社会インフラの老朽化
- ・ 自然災害の大規模化・激甚化
- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大、アフターコロナの「新しい生活」の構築
- ・ SDGs(持続可能な開発目標)達成のためのまちづくり
- ・ GIGAスクール構想の推進
- ・ 北陸新幹線開業効果の活用拡大 など

## 2 必要性

地域の課題解決には、これまでの手法、人手では限界となっている。

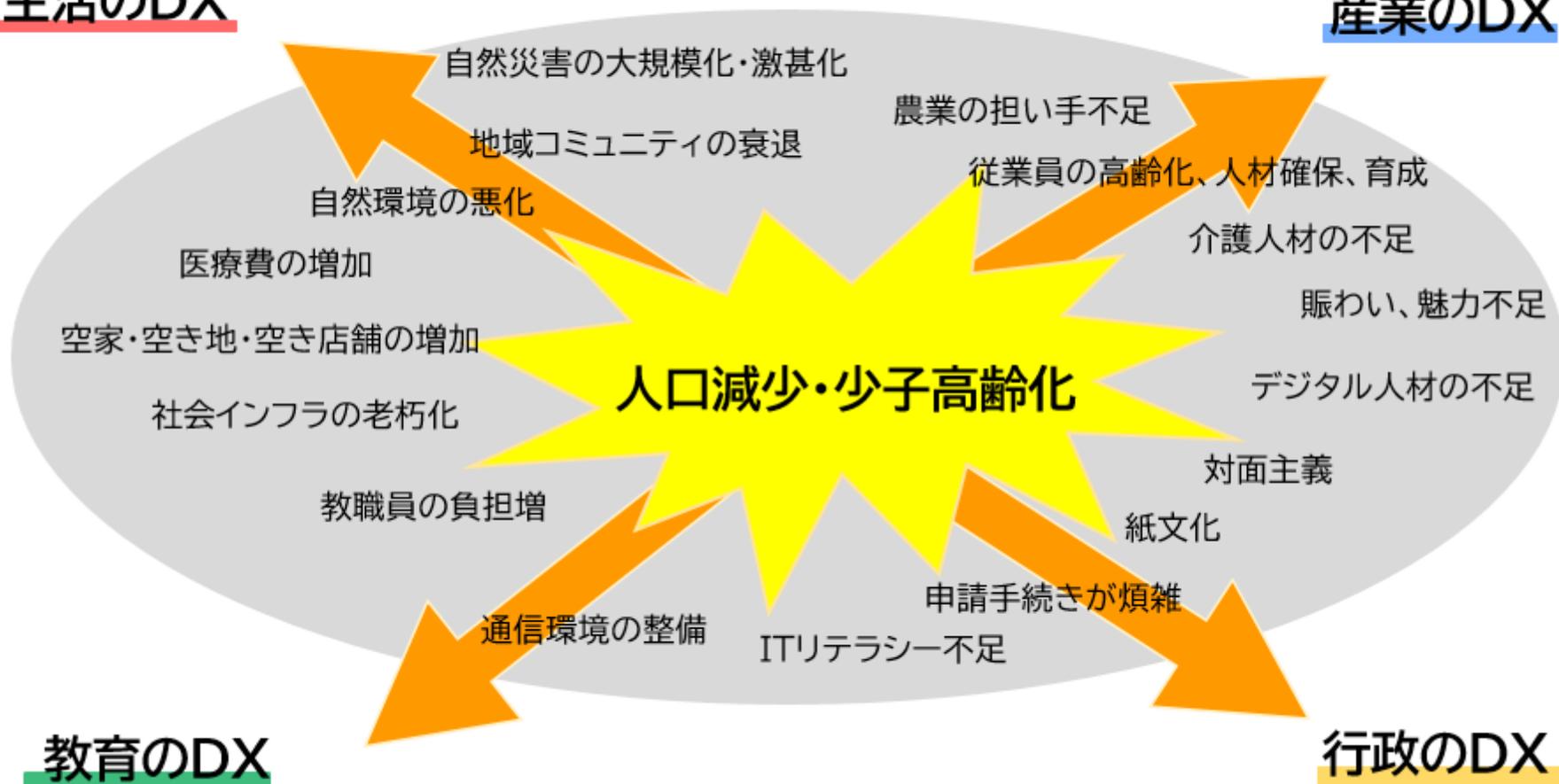
デジタル技術、情報通信技術(ICT、IoT、AI等)の活用により、分野横断的に地域が抱える課題を効率よく、解決していく必要がある。

「人口減少に負けないまち」「子どもや若者にも共感される魅力あるまち」を目指し、デジタルにネガティブな世代にも受け入れられ、また、若い世代が「ふるさとあわら」を受け継ぎ、地域活力を高めるために、未来を先取りする取り組みを市民とともに進めていくことが必要である。

# I あわら市におけるDX推進の背景・必要性

## 生活のDX

## 産業のDX



## Ⅱ あわら市のDX推進における重要な視点

### 1 全体最適を目指す

取り組みは、個別分野にとどまらず、生活全般にまたがるようなまちづくり全体のビジョンを持つことが必要

### 2 長期ビジョンで実施する

最先端技術の導入などを一時的に行うのではなく、よりよい未来社会実現のため、検証・導入・実証・分析を繰り返し行うことが必要

### 3 住民目線で取り組む

技術開発側、供給側の目線ではなく、「住民目線」でよりよい未来社会を追求することが必要

### Ⅲ 基本理念(目指すべき将来像)

## 「暮らしやすく 幸せを実感できるまち スマートシティあわら」

あわら市において、地域課題を解決するため、DXを4つの分野で積極的に推進し、先端技術を活用することで、新たな価値創造につなげ、地域住民が安心して生活できる、利便性の高い住みやすいまちづくりを目指します。

#### 1 生活のDX(くらしのデジタル化)

生活のDXでは、市民生活の質の向上を目指し、未来技術を活用したまちづくりや健康分野でのICT活用、デジタル技術を活用した地域防災・防犯力の向上などを推進する。

#### 2 産業のDX(しごとのデジタル化)

産業のDXでは、DXによる市内企業・事業所等における「サービス強化」「既存事業の再生」「新規事業の創出」などによる付加価値化を目指し、ビジネスモデルの変革や業務効率化、IT人材の確保・育成、スマート農業やデジタル技術を活用した地域資源の活用などを推進する。

#### 3 教育のDX(まなびのデジタル化)

教育のDXでは、GIGAスクール構想で整備した環境の利活用を目指し、リモート教育の実施や映像アーカイブの作成・保存を通じたふるさと教育の実施など、教育分野のICT化を推進する。

#### 4 行政のDX(自治体のデジタル化)

行政のDXでは、デジタル市役所の実現を目指し、業務の効率化、オンライン手続きの拡充、押印廃止、ペーパーレス化への取り組み、ビッグデータの収集・分析や政策への応用などを推進する。

### Ⅲ 基本理念(目指すべき将来像)

例えば、DXの推進により、あわら市にはこんな未来が待っています。

#### ■福祉

- ・健康状態の可視化、病気の早期発見・治療による健康寿命の延伸
- ・高齢者等の移動手段の確保
- ・認知症や一人暮らし高齢者の見守り支援
- ・遠隔治療の実現

#### ■防災

- ・避難所の混雑状況の把握
- ・要援護者向けの情報伝達
- ・デジタルツインによる災害予測
- ・災害時におけるドローンの活用
- ・デジタル技術を活用した避難行動の支援

#### ■コミュニティ

- ・自治会業務のデジタル化
- ・スマホ教室の開催

#### ■インフラ

- ・道路、河川等に監視カメラ等の設置
- ・自動運転による芦原温泉駅と観光地の連結

#### ■子育て

- ・子育て情報の統合、発信
- ・デジタル子ども手帳等の導入
- ・スマートハウス、再生可能エネルギーを活用した居住エリアの整備

#### ■教育

- ・一人ひとりに合わせた学習環境の提供
- ・サードプレイス（コンピュータークラブハウスなどの団体の誘致又は立ち上げ）の整備
- ・プログラミング教室・ロボットコンテスト等の開催
- ・子どもの見守り環境の構築

#### ■産業

- ・デジタル技術を活用した農作業の省力化・効率化
- ・ワーケーションの推進
- ・IT企業の誘致
- ・地域通貨の発行
- ・無人販売・無人コンビニ（自動決済）の誘致
- ・MaaSの導入
- ・ビッグデータ活用による誘客促進
- ・VRやARを活用した魅力ある体験の提供
- ・ICT等導入による医療・介護事業の負担軽減
- ・各種イベントなどにおける混雑状況の把握
- ・大学や研究機関との連携による実証

#### ■行政

- ・窓口のデジタル化
- ・各種支払いのキャッシュレス化
- ・最新技術を活用した業務改革の推進による事務の効率化・省力化
- ・テレワーク等の導入による新たな働き方改革の推進
- ・電子契約（電子印鑑）の導入



# IV 施策の柱と分野ごとのDX

## 1 施策の柱

目指すべき将来像である「暮らしやすく 幸せを実感できるまち スマートシティあわら」の実現に向けて、「デジタル人材の育成」と「デジタルの活用」を施策の柱とします。

スマートフォンをはじめ、多くの技術や便利なサービスが誕生していますが、まずはそれらの技術や便利なサービスを使いこなせる人材を増やし、また、デジタルに苦手な人たちが取り残されない取り組みが重要です。

さらに、将来的には、多くの技術や、便利なサービスが当たり前になり市民生活に浸透し、地域課題が解決されるとともに、新たな価値創造につなげ、地域住民が安心して生活できる、利便性の高い住みやすいまちづくりの実現を目指します。

「暮らしやすく 幸せを実感できるまち スマートシティあわら」  
多くの技術や、便利なサービスが、当たり前になり市民生活に浸透している状態

デジタルの活用

新たな付加価値創造

データ活用

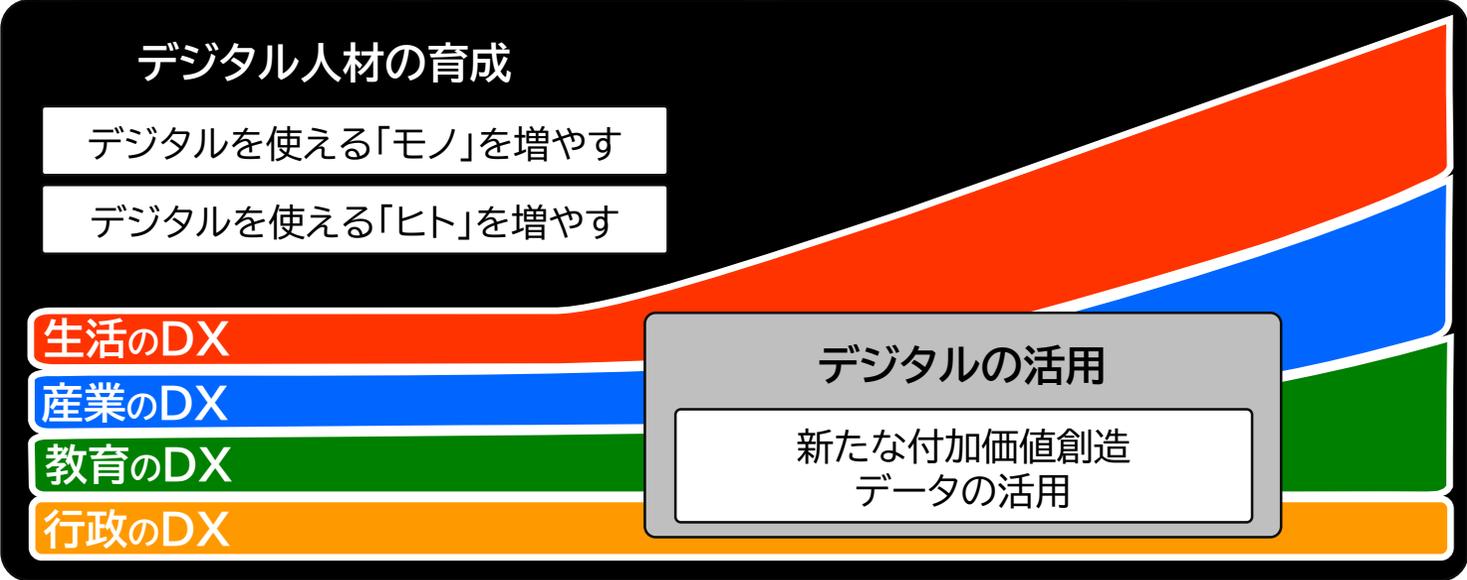
デジタル人材の育成

デジタルを使える「モノ」を増やす

デジタルを使える「ヒト」を増やす

# IV 施策の柱と分野ごとのDX

## 2 スケジュール



「暮らしやすく 幸せを実感できるまち スマートシティあわら」の実現に向け、「生活」「産業」「教育」「行政」のそれぞれの分野で、「デジタル人材の育成」「デジタルの活用」を施策の柱に事業を推進していきます。  
なお、各分野におけるDXの推進にあたり、デジタル技術革新の進歩に対して、しなやかに対応していくため、分野別取り組み事業の内容については、アクションプログラム(別紙)にて進捗管理することとします。

## V 推進体制

### 1 あわら市DX推進本部

DXに関する施策の総合的な推進及び調整を担う「あわら市DX推進本部」のもと、政策広報課スマートシティ推進グループが、DX推進に係る企画及び調整、DX推進基本計画の策定等を行うとともに、関係各課とも連携しながら、各部局が所管する取り組みや、部局を超えた横断的な取り組みを推進していきます。

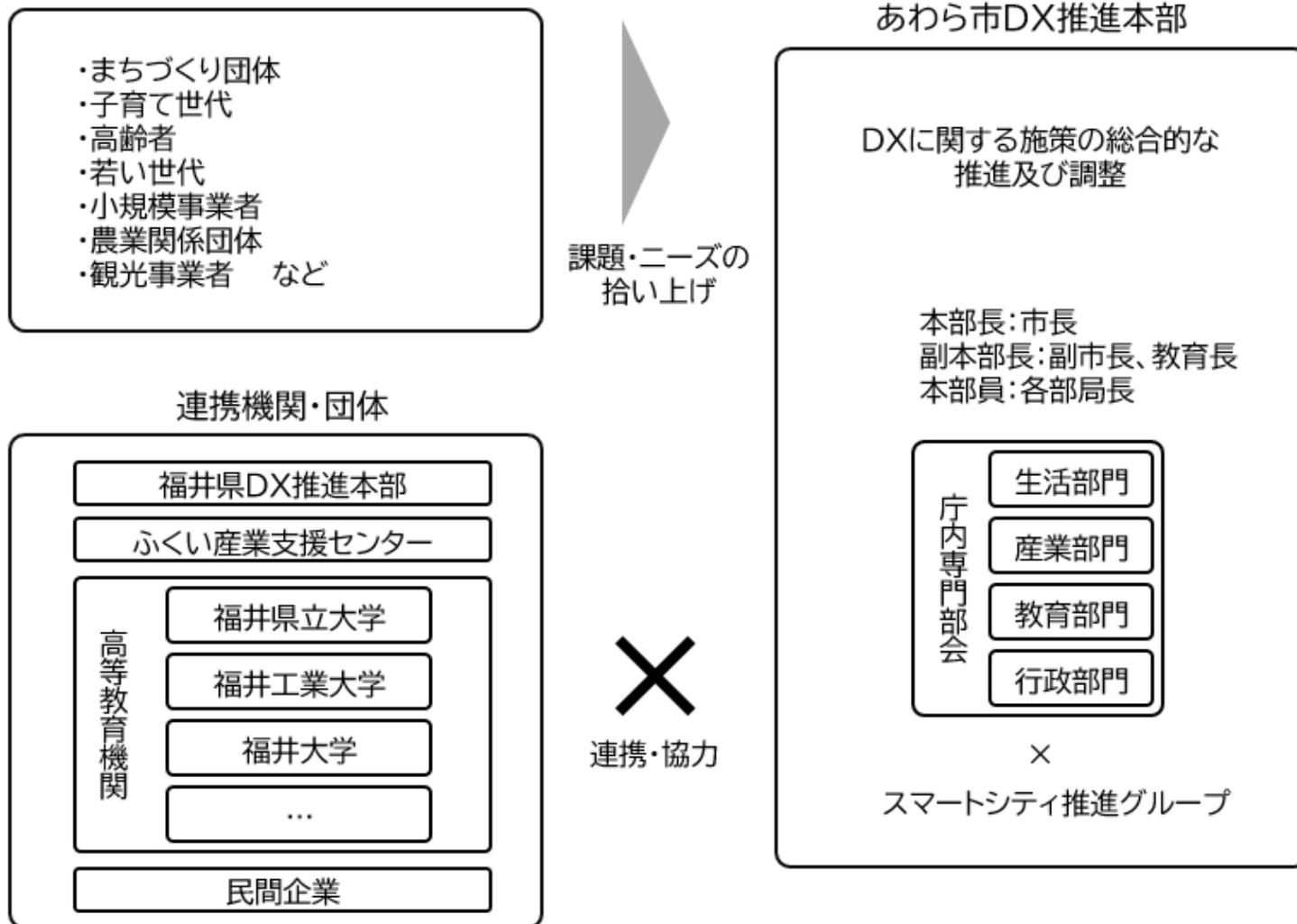
また、市内各種団体などへのヒアリングを通して、地域課題の本質を捉えるとともに、県やふくい産業支援センター、教育機関、民間企業との連携を図り地域課題の解決に繋げていきます。

市長を本部長とするDX推進本部を設置し、全庁体制で推進する。

- 本部長 : 市長
- 副本部長 : 副市長、教育長
- 本部員 : 各部局長
- 事務局 : 政策広報課スマートシティ推進グループ
- DX推進員 : DX推進事業を部局横断的に実施すること、またDXを進める核となる職員をDX推進員に任命し、人材育成事業の実施、担当事業内容の検討・協議を行う。

# V 推進体制

## 2 体制



## あわら市DX推進基本計画

---

策定 令和3年6月14日

改訂 令和5年3月  
福井県あわら市

担当 あわら市 創造戦略部 政策広報課 スマートシティ推進グループ  
〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号  
TEL 0776-73-1221(代)  
URL <http://www.city.awara.lg.jp>